

沢田ともふみ 議員活動報告

次世代につなぐ地域づくりを

日頃より、沢田智文の県政活動に対し、ご理解ご支援をいただき感謝申し上げます。県議会議員2期目の2年目を迎えております。今年度は、建設委員長として、河川・海岸・道路を中心に、委員会協議や県内外視察を実施しております。今年のテーマが、「災害に強いまちづくり」ですので、建設委員長としても防災について力を注いでいきます。それと同時に、持続可能なまちづくりについても力を入れていきます。持続可能なまちづくりは、地域を守り育ててきた先輩の皆さんから次代を担う若者の皆さんにスムーズなバトンが引き継がれる社会づくりだと考えます。若者が主体的にまちづくりに参加できる社会のしくみを地域の方々とつくっていきたいと思います。今後も、地域に笑顔があふれる社会づくりに力を注いでいきます。



主な活動報告

4月

- 長野地区各種団体の集い意見交換
- 富士見地区防災会総会
- 中遠地域協議会メーデー意見交換
- 会派1・2期生県内視察
- 遠州大名行列参加意見交換
- 退職女性教職員磐周支部連絡会意見交換

5月

- 磐田商工会議所新会館竣工式
- 防災フェア in 掛塚
- 教育総合展視察
- 軽トラ市
- 豊田わくわくフェスタ2024意見交換
- 静岡県教職員組合定期大会意見交換

6月

- 磐田市内小学校運動会意見交換
- 退職公務員連盟磐田支部大会意見交換
- 豊田町企業連絡会総会意見交換
- 教職員組合地区定期大会(磐周・浜松・湖西・小笠)
- 国際姉妹都市協会総会意見交換
- 磐田国際交流協会総会意見交換

7月

- 市民活動パネル展意見交換
- ブルーエコノミーEXPO海の未来会議意見交換
- 浜名湖ミナトリング2024意見交換
- 市内県立高校訪問意見交換
- 各地区納涼祭意見交換
- 敷地川地元説明会意見交換

8月

- 石川県視察
- 会派県内視察
- 河川・海岸・道路愛護団体等表彰式意見交換
- 一雲済川地元説明会意見交換
- 緑十字機不時着平和大会意見交換

9月

- 議員出前講座(榛原高校)
- 静岡県道路技術審議会

やさしい日本語の普及

静岡県は「多文化共生わかものフォーラム in しずおか」を開催し、若い世代への「やさしい日本語」の普及に努めています。この会では、「やさしい日本語」の普及について若者が意見交換しました。「やさしい日本語」とは、普段使っている言葉を相手に伝わるように言い換えるなど、思いやりの気持ちを持ったわかりやすい日本語のことです。フォーラムでは静岡県の取組についての発表、県内外で「やさしい日本語」に取り組む大学生の事例発表、高校生・大学生を中心とした若い世代のみなさんによる「やさしい日本語」の可能性についてのディスカッションが行なわれました。若者のみなさんの発言内容、大学生の事例発表から頼もしさを強く感じました。県内には10万人を超える外国人県民の方がいます。やさしい日本語の普及活動は、県民の誰もが活躍できる社会づくりにつながります。参加された若者のみなさまをしっかりと支援していきます。

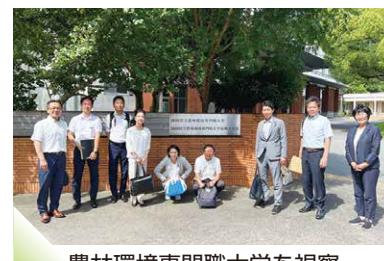


議員活動ダイジェスト ~ みなさまとともに創る4つのことから ~

1/教育・学び 2/地域活性 3/雇用・産業・経済 4/防災・医療・介護・子育て



ふじのくに中学校視察



農林環境専門職大学を視察



緑十字機不時着平和大会に出席
横須賀高校郷土芸能部の演技を鑑賞



浜名湖ミナトリング2024に出席



静岡県知事杯サーフィン大会に出席



敷地川堤防視察



建設委員会での視察①



建設委員会での視察②



建設委員会での視察③



建設委員会での視察④

FM Haro! 76.1MHz
KENGI DE NIGHT
毎月第2月曜日 19:30~20:00

FMハローのラジオ番組に出演、県政に関わる内容を県民に伝えています。回を重ねて50回以上になっています!!



途中にリクエスト曲があります。それも楽しみに是非聴いてみてください。

- ★2月定例会一般質問の内容について
- ★養護教員を取り巻く課題と解決について
- ★役職定年を迎えた後の働き方について
- ★若者の早期転職・離職について
- ★大学生を対象とした学校体験活動推進事業
- ★やさしい日本語の普及活動への取組
- ★日本語指導が必要な児童生徒への支援

3月から9月
までの内容



中川水辺リング視察



石川県災害対策意見交換

鈴木知事が目指す県政ビジョン 幸福度日本一実現に向けた県政の運営方針

川勝前知事の突然の辞職により行われた県知事選挙において、鈴木康友知事（前浜松市長）が誕生しました。就任早々に以下の方針を明確にして県政に取り組むことを明らかにしました。

鈴木知事

県政運営の基本的な考え方

～「経営」の方針～

- 県政においても経営感覚を持ち、将来世代に対して責任を負う
- 大切な税金を無駄にしない
- 前例踏襲や役所の常識にとらわれず、新しいことに挑戦する
- 少少拙くてもスピード感を持って仕事に当たる
- 前向きに考える人材を育て、生かす

「みんなが楽しめる健康・スポーツ公園」基本計画案 ～建設委員会委員長としてかかわる～

7月1日、静岡県議会建設委員会で、浜松市の新たな公園整備の基本計画案について審議しました。

静岡県議会は、国の事業認可の前提となる基本計画案を了承しました。今後事業認可や用地取得を進めると同時に浜松市などとの新たな協議会を設置して、メイン球場タイプを1案に絞り込んでいく方針です。

メイン球場の3候補

屋外型(1.3万人)のイメージ



概算事業費	70億円
年間維持管理費（大規模改修費除く）	0.5億円

屋外型(2.2万人)のイメージ



概算事業費	100億円
年間維持管理費（大規模改修費除く）	0.7億円

ドーム型(2.2万人)のイメージ



概算事業費	370億円
年間維持管理費（大規模改修費除く）	1.3億円

- 概要
- ・県民のスポーツ・レクリエーション需要等に対応するため、県は、遠州灘海浜公園基本構想の策定を2015年5月に着手し、県民に意見募集及び「静岡県都市公園懇話会」の審議内容を反映した上で、2016年5月30日に公表。
 - ・基本構想では、篠原地区を「防災・スポーツエリア」と位置づけ、野球場等の導入が望ましい公園施設とした。
 - ・2018年12月県議会において、遠州灘海浜公園（篠原地区）公園基本計画策定の予算が可決され、2019年3月から基本計画の策定に着手している。
 - ・県は、策定作業を2021年度から再開し、2023年2月議会で公園整備プランを「みんなが楽しめる健康・スポーツ公園」の一つに絞り込んだが、メイン球場のタイプは絞り込みできず複数案あり、2023年度も継続することになった。

磐田市に特別支援学校を新設 2027年開校予定

磐田市加茂の旧磐田市立豊田北部小学校の跡地に静岡県立特別支援学校が新設され、2027年4月開校予定です。対象は肢体不自由や知的障害のある児童・生徒で6年間の小学部と3年間の中學、高等部を設ける予定となっています。児童生徒や保護者が抱える課題を少しでも解決の方向へ導くことができることや特別支援教育のさらなる充実に向け、力を尽くしてまいります。



県政に対するご意見・ご要望等ございましたら、
お気軽にご連絡ください。
静岡県議会議員
沢田ともふみ事務所



〒438-0086
磐田市見付(二番町)2469
電話:0538-39-2500
FAX:0538-24-8128
メール:qqrf9nu9k@wind.ocn.ne.jp



ホームページは
こちらから